

《資料Ⅰ》

教科種目名【家庭（家庭）】

発行者の略称	東書	書名	新編 新しい家庭
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連	<p><input type="checkbox"/>教育基本法第2条に示されている「豊かな情操と道徳心を培う」に関連して、自分の成長と家族や地域の人々とのかかわりに気づき、家庭生活を大切にす る心情を育てるための実践や体験的活動が取り上げられている。</p> <p><input type="checkbox"/>教育基本法第6条第2項に示されている「自ら進んで学習に取り組む意欲を 高めること」に関連して、自分の成長を実感し主体的に学べるように、問題 解決の流れに沿った構成となっている。</p> <p><input type="checkbox"/>学校教育法第30条に示されている「基礎的な知識及び技能」と「思考力、判 断力、表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を養うことに関連して、基 礎から応用へ段階的に連続して取り組めるよう、実物大の写真を効果的に活 用した実践的題材が設定されている。</p> <p><input type="checkbox"/>学習指導要領の教育内容の主な改善事項「伝統や文化に関する教育の充実」 に関連して、日本の伝統や、地域で働く人々の活動を取り上げ、「もてなし の心」「心のつながり」とともに思いやりを育てる場面が設定されている。</p>		
かながわ教育 ビジョンとの 関連	<p><input type="checkbox"/>「思いやる力」に関連して、男女が協力している様子や、高齢者・地域の人々 と交流する場面の写真・イラストが掲載されている。多様性を認め合うよう に、右利き、左利き両方の写真が掲載されている。</p> <p><input type="checkbox"/>「たくましく生きる力」に関連して、健康で安心した生活を送る力の育成の ために、習得した学習内容と社会とのつながりが示されている。</p>		
内 容	<p><input type="checkbox"/>題材ごとに「学習のめあて」が設定されている。到達目標を明確にし、目的 意識をもって学習に取り組み、小題材ごとに「ふり返ろう」で達成感が育ま れるようになっている。</p> <p><input type="checkbox"/>「学習のめあて」の中で、「見つめよう」「計画しよう・活動しよう」「生 活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップで、問題解決的な学 習の展開ができるように構成されている。</p> <p><input type="checkbox"/>「いつも確かめよう」「これだけはできるようになろう」を設定し、基礎的 ・基本的な知識及び技能が習得できるようになっている。</p> <p><input type="checkbox"/>「防災」「伝統文化」「キャリア教育」「持続可能な開発のための教育」な どの今日的な課題について取り上げられている。</p> <p><input type="checkbox"/>安全に技能が身につけられるように、実習時の危険防止などの留意点には「安 全マーク」が示されている。</p> <p><input type="checkbox"/>「成長の記録」「これからの私たち」などで自分の成長を実感し、将来のイ メージをもって主体的に学ぶ設定となっている。</p>		
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	<p><input type="checkbox"/>学習内容を見通し、自分の成長が記録できるように、ガイダンス的内容が巻 頭に示されている。巻末に学習したことを確認する欄が示されている。</p> <p><input type="checkbox"/>幅広のA B判を生かし、見開きページには実習等の手順が横に流れるよう に示されている。</p> <p><input type="checkbox"/>「リンク」「関連」マークを用いて、関連する内容のページが示されている。</p> <p><input type="checkbox"/>「この教科書は以下のような工夫や配慮を行っています。（色覚・ユニバー サルデザイン書体・再生紙・植物油インキ）」と表示されている。</p>		
表記・表現	<p><input type="checkbox"/>資料、写真、イラスト、学習マーク、キャラクターや児童のイラストの吹き 出しが用いられている。</p> <p><input type="checkbox"/>児童のイラストを活用することで、伝えたいことや読み取らせたいことが吹 き出しとして視覚的に表示されている。</p>		

《資料Ⅰ》

教科種目名【家庭（家庭）】

発行者の略称	開隆堂	書名	小学校 わたしたちの家庭科
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連	<p>□教育基本法第2条に示されている「豊かな情操と道徳心を培う」に関連して、全体を通して家庭生活や家族の視点で学習が組み立てられている。家族とのかかわりや地域とのふれあいを大切にした活動が取り上げられている。</p> <p>□教育基本法第6条第2項に示されている「自ら進んで学習に取り組む意欲を高めること」に関連して、問題解決的学習を通して自主性、自立性を養えるよう「習得」「活用」「探求」が配置されている。</p> <p>□学校教育法第30条に示されている「基礎的な知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力」「主体的に学習に取り組む態度を養うこと」に関連して、学習の系統性をもたせ、基礎・基本的な知識や技能が科学的な視点を持って習得され、生活に生かす力が身に付くように設定されている。</p> <p>□学習指導要領の教育内容の主な改善事項「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、食事のマナーや地産地消を設定し、和食がユネスコ無形文化遺産になったことが取り上げられている。</p>		
かながわ教育 ビジョンとの 関連	<p>□「思いやる力」に関連して、家族や地域の人とのつながり、あいさつや家族への感謝など、協力して生活する大切さが、写真やイラストで掲載されている。</p> <p>□「たくましく生きる力」に関連して、自分にできることが具体的に考えられるように、家庭生活や家族、衣食住の学習の中に消費・環境の視点を取り入れ、早い時期に取り組めるよう構成されている。</p>		
内 容	<p>□学年ごとに大テーマを設定し、スモールステップで学習が積み上げられている。5学年では、基礎・基本が身に付くように、題材を細かく構成・配列し、6学年では計画的に工夫し、応用させながら生活に生かしていく力が身に付くよう設定されている。</p> <p>□実習のページには「できたかな」を示し、自己評価をすることにより基礎的・基本的な知識及び技能の定着が確認できるようになっている。</p> <p>□布を使った製作やおかずの調理が例示されており、個人や学校に応じた課題が選択できるようになっている。</p> <p>□「ひとロメモ」では、家庭科に関する道具や材料の説明、実習の解説など、基礎の習得に関する情報が掲載されている。</p> <p>□「安全マーク」を付け、作業学習や実習の安全・衛生面の注意が示されている。</p> <p>□巻頭や巻末、題材の終わりに、「ふり返り」を設定し、自分の成長が実感できるとともに、これからの成長が確かめられるよう設定されている。</p>		
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	<p>□2年間の学習内容を見通し、自分の成長が確認できるように、ガイダンスの内容が巻頭に示されている。巻末に学習したことを記録する欄が示されている。</p> <p>□幅広のA B判を生かし、見開きページには実習等の流れが横に流れるように示されている。</p> <p>□「参照」「関連」マークを用いて、関連する内容のページが示されている。</p> <p>□「この教科書は色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの児童に見やすいように配慮して作られています。」と表示されている。</p>		
表記・表現	<p>□資料、写真、イラスト、学習マーク、キャラクターの吹き出しが用いられている。</p> <p>□ページ全体の半分以上を占める写真は、学習内容や場面を、身近な課題としてとらえる表現となっている。</p>		

《資料Ⅱ》  
教科種目名【家庭（家庭）】

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

○教育基本法第2条及び第6条第2項の内容

第2条 教育は、その目的を実現するため、学問の自由を尊重しつつ、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。 一 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	
東書	自分の成長と家族や地域とのかかわりに気付き、家庭を大切にすることを育てるための実践的・体験的な活動が取り上げられている。また、家庭生活を見つめ、学習したことを生活に活用するような小題材を設定している。健全な食生活の実践と健やかな身体の育成に関連して、食育に関する内容が扱われている。
開隆堂	家庭生活や家族の視点で学習が組み立てられており、家族とのかかわりや地域とのふれあいを大切にした活動が取り上げられている。知識や技能の確実な習得のための、実践的・体験的活動が、段階を追って取り上げられている。生活を科学的に見つめ、健やかな身体の育成と健全な食生活に関連した実践例が取り上げられている。
二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	
東書	問題解決的な学習として3ステップの展開になっている。また、学習したことが進んで生活に生かせる単元の構成になっている。「プロに聞く！」の囲み記事は、学習内容と仕事とのつながりが取り上げられている。
開隆堂	児童の自主的な意識が育つように、学習した内容を生かし選択できる次の課題が設定されている。また家庭や家族の大切さや働いて収入を得ることの大切さを記述している。働く人々やボランティアをする地域の人々が取り上げられている。
三 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	
東書	学習活動の中で友達同士で協力して話し合ったり、評価しあったりする場面が設定されている。家族の中の自分、地域とのかかわりなど共生を意識できるような内容や資料、イラスト、写真が掲載されている。
開隆堂	男女の平等や他者との協力を重視するような写真や資料、イラストが掲載されている。家族や身近な人、地域の人たちとのふれ合いやかかわりを通して、地域の中での自分の役割を考えていく内容が設定されている。
四 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	
東書	持続可能な社会を実現するために、環境への配慮がすべての題材で実践できるように「環境マーク」が示されている。巻末折込では環境との共生をめざし、衣食住や消費などの家庭生活と環境のかかわりが示されている。
開隆堂	家庭生活や家族、衣食住の学習の中に環境の視点を取り入れられ、「環境マーク」が示されている。5年生の学習を振り返り、6年生の学習を見通す内容において、環境の視点を取り上げられている。
五 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	
東書	我が国の伝統的な日常食であるご飯とみそ汁については、関連した資料とともに示されている。また、地域の食文化、郷土料理、外国の食文化が取り上げられている。「衣」と「住」の伝統文化が取り上げられている。郷土を愛する子どもたちの活動例として、東日本大震災で被災した子どもたちが作成した「ファイト新聞」が掲載されている。
開隆堂	我が国の伝統的な日常食であるご飯とみそ汁については、関連した資料とともに示されている。地域の食文化や郷土料理についての資料が取り上げられている。一汁三菜や和食のユネスコ登録が取り上げられている。「衣」や「住」に関する先人の知恵が取り上げられている。また地域との共生の部分では、国籍の異なる人との支えあいが記載されている。
第6条 2 前項の学校においては、教育の目標が達成されるよう、教育を受ける者の心身の発達に応じて、体系的な教育が行わなければならない。この場合において、教育を受ける者が、学校生活を営む上で必要な規律を重んずるとともに、自ら進んで学習に取り組む意欲を高めることを重視して行わなければならない。	
東書	題材ごとに目標を明確にし、「学習のめあて」の囲み欄で学習の見通しが示されている。それに対応した小題材を設定し、学習をふり返りながら自分の生活につなげ、さらに新しい課題を主体的に見つけていくように構成されている。
開隆堂	題材ごとに目標を明確にし、「学習のめあて」の囲み欄で学習の見通しが示されている。題材の最後に「ふり返ろう・生かそう」の欄が示されている。学習における「習得」「活用」「探求」が配置され、系統的に題材が配列されている。

○学校教育法第30条の内容

第30条 ② 前項の場合においては、生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養うことに、特に意を用いなければならない。	
東書	題材ごとに、「見つめよう」「計画しよう・活動しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」という流れを示して、問題解決的な学習を繰り返すことをねらいとした構成になっている。
開隆堂	「調べよう」「考えよう」「やってみよう」「話し合おう」などの課題の投げかけを設定し、問題解決的な学習を進めていく構成になっている。

○学習指導要領の教科の目標

衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、家庭生活を大切にすることを心がけ、家族の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。	
東書	題材ごとに「学習のめあて」の中で、問題解決的な学習の流れを明示している。実践的・体験的な活動を学習の中に取り入れ、さらに、家族の一員として家庭で実践する態度を育成しようとしている。また、各題材の終わりに「これだけができるようになる」というチェックリストにより、基礎的・基本的な知識及び技能の習得が確認できるように示されている。
開隆堂	題材ごとに「学習のめあて」の中で、学習の流れを明示している。また、各題材の終わりには、「ふり返ろう・生かそう」というチェックリストが設定されている。「ふり返ろう」では、基礎的・基本的な知識及び技能が身についたかを確認できるようになっており、「生かそう」では、学習を生かして家庭で実践する態度が育つようになっている。

○学習指導要領の教育内容の主な改善事項に関連する内容

言語活動の充実	
東書	「DO!活動」の中で、「考えたり」「記入したり」「話し合ったり」するなどの、表現力を高める活動が各題材で取り上げられている。
開隆堂	各題材の中で、「やってみよう」「調べて見よう」での書き込みや、「話し合おう」の活動など、表現力を高める言語活動が取り上げられている。
伝統や文化に関する教育の充実	
東書	我が国で伝統的に食べられているご飯とみそ汁の調理手順が時間の経過とともに示されている。また、地域の食材や郷土料理についての資料が取り上げられている。伝統的な文化から学ぼうという趣旨で「日本の伝統」についてミニ情報が掲載されている。
開隆堂	我が国で伝統的に食べられているご飯とみそ汁の調理手順が実験に関する資料とともに示されている。また、地域の食材や郷土料理についての資料が取り上げられている。「ひとロメモ」では、生活の中での日本の伝統文化について掲載されている。
道徳教育の充実	
東書	衣食住の学習の中で生活に必要な基礎的・基本的な知識や技能を身につけることで、規則正しい生活習慣、整理整頓、物や金銭の大切さなどの健康で安心した生活を目指した内容となっている。家族や地域社会とのかかわりに関連して、ご飯とみそ汁、米を使った料理、だし、みそ料理等が扱われている。環境に配慮した消費生活については、繰り返し取り上げられている。
開隆堂	衣食住の学習の中で生活に必要な基礎的・基本的な知識や技能を身につけることで、規則正しい生活習慣、整理整頓、物や金銭の大切さなどの健康で安心した生活を目指した内容となっている。家族や地域社会とのかかわりについて、ご飯とみそ汁、おにぎり、災害時の炊き出し、みそ料理と雑煮等が扱われている。環境に配慮した消費生活については、繰り返し取り上げられている。
体験活動の充実	
東書	基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、実習、製作、整備・操作、実験、観察、見学、調査・研究など実践的・体験的な活動が取り上げられている。また、実践的な学習が進められるように「DO!活動」が設定されている。
開隆堂	基礎的・基本的な知識及び技能の習得のために、実習、製作、整備・操作、実験、観察、見学、調査・研究など実践的・体験的な活動が取り上げられている。また、学んだことが家庭につながる「チャレンジコーナー」が設定されている。

2 かながわ教育ビジョンとの関連

[思いやる力] 他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる。 (共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、男女平等教育、道徳教育など)	
東書	家庭生活では、男女が協力している様子、高齢者や地域の人々と交流する場面の写真及びイラストが資料として使用されている。「いつも確かめよう」のページにおいて、多様性を認め合うように、右利き、左利き両方の写真が掲載されている。
開隆堂	家庭生活では、家族や地域に人とのつながり、あいさつや家族への感謝など、男女平等や他者との協力の大切さが写真やイラストで掲載されている。自分の成長と家族の一員を意識させる写真が掲載されている。
[たくましく生きる力] 自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる。 (公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力など)	
東書	健康で安心した生活を送る基礎となる生きる力の育成を図るために、規則正しい生活習慣、食育、計画的な買い物、整理整頓などについて扱われている。また、マナーやコミュニケーションのあり方をふり返る内容が取り上げられている。郷土料理・伝統文化などを扱い、社会生活につながる内容が取り上げられている。
開隆堂	健康で安心した生活を送る基礎となる生きる力の育成を図るために、規則正しい生活習慣、食育、整理整頓、計画的な買い物などについて扱われている。各題材に消費・環境の視点を取り入れ、食事のマナーは早い時期に扱われている。衣食住は、2学年間にわたって段階的に構成されている。
[社会とかかわる力] 社会とのかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献できる力を育てる。 (生きること、働くこと、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動など)	
東書	環境に配慮した生活や防災の視点での衣食住が取り上げられている。最終題材の「あなたは家庭や地域の宝物」は、自分は家族の一員であり、地域社会を支える一員でもあるという、これまでの学習内容の総まとめが設定されている。日々の備えとして、防災の視点を取り上げられている。
開隆堂	家族や周囲の人びとのために生活を工夫する視点での衣食住が取り上げられている。家族や地域の人たちのために、学習してきたことを生かして、自分ができることを記入する欄が設定されている。環境に配慮した生活や防災の視点を取り上げられている。

### 3 内容

調査研究項目		東書	開隆堂
1	実践的・体験的活動を取り上げている箇所数 (実習・製作・整備・操作・実験・観察・見学・調査・研究・その他)	89	84
2	家族や家庭生活の大切に気付くように配慮された箇所数 「家庭生活と自分(の成長)とのかかわり」「家庭生活の意味」「家族との触れ合いや団らん」「実践例」「イラスト」「写真」など	38	41
3	家庭生活を工夫する内容を取り上げている箇所数 「考えよう」「調べよう」「まとめよう」「発表しよう」「話し合おう」「工夫しよう」など	76	76
4	食育に関連した内容を取り上げている箇所数 「食事の役割」「食事のマナー」「栄養を考えた食事の取り方」「調理に関する内容」「地域の食文化」「伝統的な食事」「地産地消」など	24	28
5	消費生活に関連した内容を取り上げている箇所数 「衣食住の内容との関連」「物や金銭の使い方」「物の選択、購入」など	23	22
6	環境に配慮する項目を取り上げている箇所数 「衣食住の内容との関連」「資源やエネルギーの使い方」「エコライフ」など	22	19
7	安全・衛生に配慮する項目を取り上げている箇所数 「実習の安全に関する一般的な注意事項」「衣食住の生活全般について」など	23	28
8	学習指導要領に示されていない発展的な学習内容を取り上げている箇所数 「みそ料理について」「おせち料理」「旬」「防災」など	15	16
9	ガイダンス的内容として活用できる箇所数 「2学年間の見通し」「自分の成長」など	3	3
10	中学校への円滑な接続について取り上げている箇所数	7	4
11	他教科等との関連を取り上げている箇所数 道徳、理科、社会、保健体育、総合的な学習の時間などとの関連	17	23
12	基礎的・基本的な知識及び技能の定着を取り上げている箇所数	74	64
13	個に応じた課題が選択できる箇所数	17	14
14	実践的な態度を育てるために働きかけている箇所数 「ふり返ろう 生かそう」「できたかな」「できるようになろう」「トライカード」「自由研究」「チャレンジコーナー」など	57	46

#### ※ 学習指導要領に示されていない発展的学習内容の具体例

東書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道具や器と茶</li> <li>・ 米を使った料理</li> <li>・ 漆器</li> <li>・ ふるさとのみそと料理</li> <li>・ お弁当作り</li> <li>・ 地産地消</li> <li>・ 旬</li> <li>・ おせち料理</li> <li>・ いろいろなだし</li> <li>・ 防災としてのなべでたくごはん</li> <li>・ 生鮮食品と加工食品</li> <li>・ 一酸化炭素中毒</li> <li>・ 防災としての針と糸</li> <li>・ 日本の伝統</li> <li>さき織り</li> <li>ゆかた</li> <li>じんべい</li> </ul>
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災としての整理整頓</li> <li>・ 防災としてのおにぎり、炊き出し</li> <li>・ 地産地消</li> <li>・ 旬</li> <li>・ みそしるの実に使われる特産物</li> <li>・ みそ料理と雑煮</li> <li>・ 野菜の煮物</li> <li>・ 一汁三菜</li> <li>・ おせち料理</li> <li>・ 食物アレルギー</li> <li>・ 食品添加物</li> <li>・ 消費期限と賞味期限</li> <li>・ 防災としての手ぬぐいの使い方</li> <li>・ 防災としての家族会議、安全マップ</li> <li>・ 照明器具</li> <li>・ 通信販売</li> </ul>

#### 4 構成・分量・装丁

調査研究項目		東書	開隆堂
1	題材数	14	17
2	小題材数	42	42
3	総ページ数	129	113
	・基礎的な内容の、総ページに占める割合 (%)	43	53
	・応用的な内容の、総ページの占める割合 (%)	40	38
4	A家庭生活と家族に関するページ数	14	15
5	B日常生活の食事と調理の基礎に関するページ数	34	32
6	C快適な衣服と住まいに関するページ数	52	46
7	D身近な消費生活と環境（他の題材に含まれる）に関するページ数	18	15
8	目次のページ数	3	2
9	ガイダンスに関するページ数	3	4
10	自由実践課題に関するページ数	4	6
11	参照ページ・リンクページを示している箇所数	93	190
12	本の大きさ	A B判	A B判
13	見開き	36	27
14	体裁がよく堅牢である	適切	適切
15	23年度版との総ページ数の比較	14%増	3%増

#### 5 表記・表現

調査研究項目		東書	開隆堂
1	「図」「表」「参考資料」「写真」などの数	307	386
	・ページ全体の半分以上を占める写真の数	9	16
	・調査、実験に関する「グラフ・表」「参考資料」の数	26	21
2	学習マークの種類数	15	10
3	文章表現や用語などの使用	適切	適切
4	漢字・かなづかい・記号・計量単位などの使用	適切	適切
5	文字及び図版の印刷	適切	適切
6	文字の大きさ・字間・行間・書体・色の使い方	適切	適切
7	文章・図版などの割り付け	適切	適切